



平成 26 年度兵庫県公立学校 教員採用候補者選考試験実施要項

兵庫県教育委員会

平成26年度兵庫県内の公立小・中・特別支援学校（神戸市立を除く）および県立高等学校・市立定時制高等学校（尼崎市立・伊丹市立）の教員採用候補者選考試験を次のとおり行います。

1 募集の対象

※ 募集人数については、5月中旬にホームページ（アドレス→9ページ参照）に掲載します。

区 分	教 科
(1) 小学校・特別支援学校	
(2) 中学校・特別支援学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語
(3) 高等学校	国語、地理歴史、数学、理科、音楽、美術、書道、保健体育、家庭、看護、情報、農業、工業、商業、英語、理療
(4) 特別支援学校	
(5) 養護教諭	
(6) 栄養教諭	
(7) 身体障害者を対象とした特別選考	募集するすべての区分および教科
(8) 特別免許状授与を前提とした社会人特別選考	高等学校看護

- (備考) ・上記(1)(2)において、特別支援学校免許を所有する者は、特別支援学校を第1希望または第2希望として希望することができます。(詳細7ページ参照)
- ・上記(1)(2)(4)の特別支援学校で合格した者は県立特別支援学校または市立特別支援学校(神戸市立を除く)に採用されます。
 - ・上記(3)(5)の合格及び補欠の者は、市立全日制高等学校(尼崎市立・伊丹市立・西宮市立・明石市立・姫路市立)に採用されることもあります。
 - ・日本国籍を有しない者を任用する場合は、任用の期限を付さない常勤の講師とします。

2 出願資格

- (1) 地方公務員法第16条および学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者であること。(9ページ参照)
 - (2) 小・中・高・特別支援学校を受験する者は、それぞれの教諭普通免許状(実習免許状は除く)、養護教諭を受験する者は、養護教諭普通免許状、栄養教諭を受験する者は、栄養教諭普通免許状を有する者であること。または平成26年4月1日までに取得見込みの者であること。
 - (3) 昭和43年4月2日以降に生まれた者であること。
 - (4) 高等学校「情報」を受験する者は、受験教科の高等学校普通免許状所有(または平成26年4月1日までに取得見込み)に加え、他の教科の高等学校教諭普通免許状を所有(または平成26年4月1日までに取得見込み)する複数免許所持者であること。
- ※ 大学院修士課程に在学している第2次選考試験合格者もしくは大学院修士課程に進学する第2次選考試験合格者については、採用猶予の特例を設けていますのでP8「11 採用時の特例」を参照してください。

3 選考試験の実施

受付時間に遅刻した者は、受験できませんので注意してください。

※ 出願後に受験を辞退する場合の連絡は不要です。試験を欠席された時点で辞退として取り扱います。

※ 正門から受付場所まで時間のかかる会場もありますので、注意してください。

※ 公共交通機関を利用して来場してください（自家用車、自動二輪車、原動機付自転車の駐車はできません）。

※ 各会場は全面禁煙になっていますのでご協力ください。

(1) 第1次選考試験

日 時 平成 25 年 7 月 21 日（日） 受付時間 9 時 50 分～10 時 20 分 試 験 10 時 30 分～15 時 20 分

内 容

試験区分	時 間	内 容	
一 般 教 養	80分	一般教養に関するもの (英語の運用力をみる問題、情報機器の利用についての問題、 <u>教職 教養に関する問題</u> を含む。)	択一式
教 科 専 門	90分	小学校は4教科(国語、社会、 <u>算数・数学</u> 、理科) 小学校以外は出願教科の専門に関するもの ※	記述式

※ 現職の教諭等で教科専門試験の免除を希望する受験者（P6「6 現職専門免除」参照）については、一般教養試験のみ実施します。

※ 高等学校の次の教科については、教科共通の問題と次に掲げる各科目・分野の専門に関するもの。

教 科	科 目	教 科	科 目 (分 野)
理 科	物理、化学、生物	農 業	(農業・園芸)
(地理歴史は、日本史・世界史・地理から出題します。)		工 業	(機械)(電気・電子)(建築)

試験場

兵庫県内の会場のみで実施します。(今年度から東京会場では実施しません。)

区 分 ・ 教 科	試 験 場
区分・教科ごとの試験場は、6月下旬頃にホームページへ掲載します。(アドレス→9ページ参照)	兵庫県立大学神戸商科キャンパス (神戸市西区学園西町8-2-1)
	神戸女子大学須磨キャンパス (神戸市須磨区東須磨青山2-1)
	県立兵庫高等学校 (神戸市長田区寺池町1-4-1)
	県立星陵高等学校 (神戸市垂水区星陵台4-3-2)
	県立尼崎稲園高等学校 (尼崎市猪名寺3-1-1)
	県立伊丹高等学校 (伊丹市緑ヶ丘7-31-1)
	県立加古川西高等学校 (加古川市加古川町本町118)

携行品

受験票、筆記用具 (HB 鉛筆、プラスチック消しゴムを含む)、上ばき (兵庫県立大学、神戸女子大学、県立兵庫高等学校、県立星陵高等学校は不要)、昼食、飲み物 (次の教科を受験する者は、下記の用具を含む。)

中学校・特別支援学校 高 等 学 校	数学	定規、コンパス	高 等 学 校	商業	電卓または算盤
	理科	定規		工業	定規
中学校・特別支援学校	技術	定規、三角定規(1組)、 コンパス、分度器			
栄 養 教 諭		電卓			

※ 筆答試験問題用紙の持ち帰りは可能です。

※ 試験場から外出はできません。会場の自動販売機は原則使用できません。

※ 試験場については、16～19 ページの地図を参照してください。

(2) 第2次選考試験

ア 面接試験（すべての区分・教科で実施します）

区分・教科	試験場	実施日	受付時間等	携行品
小学校・特別支援学校	県立明石高等学校 (明石市荷山町 1744) 県立神戸商業高等学校 (神戸市垂水区星陵台 4-3-1) 兵庫県立大学神戸商科キャンパス (神戸市西区学園西町 8-2-1) のいずれか	平成 25 年 8 月 19 日(月) 8 月 20 日(火) 8 月 21 日(水) 8 月 25 日(日) 8 月 26 日(月) のいずれか 1 日	第 1 次選考試験結果発表時にホームページへ掲載します。 ※文書による通知は行いません。 ※日時の変更希望には対応できません。	・第 1 次試験結果通知書 ・受験票 ・筆記用具 (鉛筆、消しゴムを含む) ・90 円切手 1 枚 ・上ばき (兵庫県立大学、県立神戸高等学校、兵庫県立のじぎく会館は不要)
中学校・特別支援学校	県立神戸高等学校 (神戸市灘区域の大通 1-5-1) 県立尼崎北高等学校 (尼崎市塚口町 5-40-1) 兵庫県立大学神戸商科キャンパス (神戸市西区学園西町 8-2-1) のいずれか	平成 25 年 8 月 17 日(土) 8 月 18 日(日) 8 月 19 日(月) 8 月 20 日(火) 8 月 22 日(木) のいずれか 1 日		※ 試験場から外出できません。 ※ 会場の自動販売機は原則使用できません。
高等学校	県立神戸高等学校 (神戸市灘区域の大通 1-5-1) 県立尼崎北高等学校 (尼崎市塚口町 5-40-1) 兵庫県立大学神戸商科キャンパス (神戸市西区学園西町 8-2-1) 県立姫路西高等学校 (姫路市北八代 2-1-33) 兵庫県立のじぎく会館 (神戸市中央区山本通 4-22-15) のいずれか	平成 25 年 8 月 17 日(土) 8 月 18 日(日) 8 月 19 日(月) 8 月 20 日(火) 8 月 21 日(水) 8 月 22 日(木) 8 月 24 日(土) 8 月 25 日(日) 8 月 27 日(火) 8 月 28 日(水) のいずれか 1 日		
特別支援学校	兵庫県立大学神戸商科キャンパス (神戸市西区学園西町 8-2-1)	平成 25 年 8 月 21 日(水) 8 月 22 日(木) のいずれか 1 日		
養護教諭 栄養教諭	県立姫路西高等学校 (姫路市北八代 2-1-33)	平成 25 年 8 月 24 日(土) 8 月 25 日(日) のいずれか 1 日		

※ 試験場については、16～19 ページの地図を参照してください。

イ 実験実技試験（下記の区分・教科のみ実施します）

○ 共通携行品

第1次試験結果通知書、受験票、筆記用具（鉛筆、消しゴムを含む）、上ばき（県立長田高等学校は不要）、飲み物

※ 試験場から外出できません。また、会場の自動販売機は原則使用できません。

※ 受付時間のほか、下記以外にさらに携行品が必要となった場合等は、第1次選考試験結果発表時にホームページ（アドレス→9ページ参照）へ掲載します。

※ 水泳実技の際、ゴーグルの使用は可とします。

区分 教科	試験場	実施日	実験実技試験の内容及び携行品		
			内容	携行品	
特別 小学校 ・ 支援 学校 音楽・体育 いずれも実施	県立長田高等学校 (神戸市長田区池田谷町2-5)	平成25年 8月17日(土) 8月18日(日) のいずれか1日	音楽実技	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歌唱：「おぼろ月夜」 (文部科学省唱歌) ※ 無伴奏、任意の調 ○ 器楽：「こいのぼり」 主旋律をへ長調で演奏する ※ キーボード、鍵盤ハーモニカ またはソプラノリコーダー のいずれかを選択して演奏 ※ 楽譜を見ながらの演奏も可 	楽譜 ※器楽にて、キーボード以外の楽器（鍵盤ハーモニカ、ソプラノリコーダー）を使用する場合は、各自で持参
			体育実技	<ul style="list-style-type: none"> ○ ボール運動（バスケットボール） ○ 器械運動（マット） ○ 水泳（平泳ぎ） 	運動のできる服装、 体育館シューズ、 (上ばきとは別) 水着、水泳帽
中学校 ・ 特別 支援 学校 高等学校	音楽	県立西宮高等学校 (西宮市上甲東園2-4-32)	平成25年 8月21日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新曲視奏（アルトリコーダー） ○ 弾き語り ○ 和楽器演奏（任意の楽器、任意の曲） ※ 選考試験係で用意できる楽器： 箏、和太鼓 ※ その他の和楽器は、各自で用意すること ○ 専門実技 	アルトリコーダー、専門実技に使用する楽器
				美術	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉛筆デッサン ○ 基礎デザイン（色彩構成）
	理科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実験・観察 	実験用白衣		
	保健 体育	<ul style="list-style-type: none"> ○ 陸上競技 ○ 器械運動 ○ 水泳 ○ 球技(バスケットボールまたは バレーボール) ○ 武道(柔道または剣道)またはダンス 	運動のできる服装、 体育館用シューズ、屋外 用運動靴、水着、水泳 帽、柔道衣または剣道 用具またはダンスの できる服装		
	家庭	<ul style="list-style-type: none"> ○ 被服、食物に関する基礎的・基本的な技術 	裁縫用具、実習用白衣、三角巾		
	英語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語によるコミュニケーション能力テスト 	※共通携行品以外なし		
	特別 支援 学校 ・ 技術	<ul style="list-style-type: none"> ○ ものづくりに関する基礎的技術 ○ パソコンに関する基礎的技術 	実習服及び運動靴		
	書道	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毛筆・硬筆 	書道道具一式 (2B鉛筆含む)、 30cmの直定規		
	工業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 共通：パソコンに関する基礎的技術 ○ 機械：機械工学に関する基礎的技術 ○ 電気・電子：電気回路の組立てと計測 ○ 建築：設計製図 	共通：筆記用具 機械：実習服・実習帽 電気・電子：実習服 建築：共通携行品以外なし		
	商業	<ul style="list-style-type: none"> ○ コンピュータの活用技術 	※共通携行品以外なし		
情報	<ul style="list-style-type: none"> ○ インターネット、パソコンと情報機器の活用技術 	※共通携行品以外なし			
養護教諭	<ul style="list-style-type: none"> ○ 養護教諭の職務に関する基礎的技術 	動きやすい服装			
高等学校	県立兵庫工業高等学校 (神戸市兵庫区和田宮通2-1-63)	平成25年 8月23日(金) 8月24日(土) のいずれか1日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 共通：パソコンに関する基礎的技術 ○ 機械：機械工学に関する基礎的技術 ○ 電気・電子：電気回路の組立てと計測 ○ 建築：設計製図 	共通：筆記用具 機械：実習服・実習帽 電気・電子：実習服 建築：共通携行品以外なし	
			<ul style="list-style-type: none"> ○ コンピュータの活用技術 	※共通携行品以外なし	
情報	<ul style="list-style-type: none"> ○ インターネット、パソコンと情報機器の活用技術 	※共通携行品以外なし			
養護教諭	<ul style="list-style-type: none"> ○ 養護教諭の職務に関する基礎的技術 	動きやすい服装			

4 出願の手続き

(1) 必要書類

① 受験者全員 受験願書（A 4 片面で 2 枚）、及び切手 2 枚（50円切手 1 枚・80円切手 1 枚）

※教職員課ホームページ（アドレス→9ページ参照）からダウンロードしたエクセル様式にパソコン入力し、プリントアウトしたものに限り（手書きでの出願は不可）。ホームページに記載している【願書様式ダウンロード上の注意事項】および10ページからの願書作成の手引きをよく読み、早めに準備のうえ出願期間に遅れることのないよう、注意してください。

※願書は2ページありますので、それぞれA 4 片面で印刷してください（両面印刷しない）。

また、用紙は普通紙を使い、厚紙を使用しないでください。

※印字が薄いものはQRコードを読み取れませんので、エコプリントはしないでください。

※ホッチキス等で止めずに提出してください。

※切手については、エクセル様式3ページ目にある切手貼付用紙を印刷したものに貼り付けて提出してください。

② P 6「5 第1次選考試験免除」「6 現職専門免除」を希望する者、またはP 7「8 (4) 本県内の公立学校（神戸市立学校を除く）において臨時講師の経験（3年以上）を有する者

対 象 者	必要書類
P6 5(1)の平成24年度実施の本県教員採用試験の第2次選考試験において“1次試験免除”と判定された者	特になし
P6 5(2)の「平成23年度実施の本県教員採用試験の第2次選考試験において“1次試験免除”と判定された者」または「平成22年度実施の本県教員採用試験において第1次筆答試験を受験し第1次選考試験に合格した者」	履歴証明書B (兵庫県教育委員会任用の場合) ----- 履歴証明書C (兵庫県内市町組合教育委員会任用の場合)
P6 5(3)の高等学校「看護」の免許を有し看護経験を有する高等学校「看護」の受験者	履歴証明書D
P6 5(4)の過去の本県の正規の教諭または養護教諭	履歴証明書B
P6 6の現職の教諭、養護教諭または栄養教諭	履歴証明書A
P7 8(4)の本県内の臨時講師経験者（3年以上）	履歴証明書B

※「履歴証明書A、B、C、D」の様式は、ホームページ（アドレス→9ページ参照）よりダウンロードできますが、様式の項目が満たされていればその他の様式でも構いません。所属長（校長）または任命権者の証明印が必要です。証明を依頼する際、人事通知書の写しを必ず添付してください。

[所属長（校長）の証明の場合]

勤務したそれぞれの所属長（校長）の証明が必要となります。

[任命権者の証明の場合]

市町立学校については、同一教育事務所管内の学校であれば、所管教育事務所で一括して証明できます。

県立学校については、県教育委員会事務局教職員課で一括して証明できます。

県内市町組合教育委員会（神戸市を除く）の場合は、任用されている各市町組合教育委員会で証明をもらってください。

※P 6 5(4)の過去の本県の正規の教諭または養護教諭は、P 6「5(4)ア、イ」のいずれの証明も必要です。いずれの場合も、「履歴証明書B」を使用してください。なお、様式の項目が満たされていればその他の様式でも構いません。所属長（校長）または任命権者の証明印が必要です。

③ P 7「7(1) 身体障害者を対象とした特別選考」を受験する者

身体障害者手帳の交付機関名、交付年月日（再交付年月日）、障害名、身体障害者等級表による級別の記載されたページの写し

(2) 受付期間・方法等

①受付期間 平成25年5月22日（水）～5月31日（金） [郵送の場合5月29日（水）の消印有効]

（日本国内の郵便に限る）

②受付方法 個人で出願される場合は、できるだけ簡易書留による郵送としてください。

（提出先）〒650-8567（この郵便番号を使うと住所の記載は不要です）

兵庫県教育委員会事務局教職員課 選考試験係

なお、郵送の封筒は角2号(240mm×331mm)を使用し、表面に「願書在中、高校・国語」のように出願の区分および教科を朱書してください。

※持参の場合は、兵庫県教育委員会事務局教職員課

[受付場所：16ページ地図参照、受付時間：9時30分～17時00分（土・日曜日を除く）]

※注意事項

- ア 可能であれば、大学・短大卒業見込みの者については、大学・短大経由で、一括して提出してください。ただし、具体的な取扱いは、それぞれの大学・短大の指示に従ってください。
- イ 複数の区分・教科への出願は認めません。重複して出願した場合はすべて無効とします。
- ウ 願書提出後の記入内容の変更は認めません。
- エ 身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする者は、必要事項を願書に入力してください。

(3) 受験票の交付

受験票は、受付期間終了後、受験番号を付して平成25年7月上旬に送付します。
平成25年7月8日（月）の時点で受験票が到着しない場合は、選考試験係まで照会してください。

5 第1次選考試験免除

下記の(1)～(4)の者については、希望により第1次選考試験が免除されます。

- (1) 「平成24年度実施の本県教員採用試験の第2次選考試験において“1次試験免除”と判定された者」で、1次試験免除と判定された校種・教科と同じ校種・教科を受験する者
- (2) 「平成23年度実施の本県教員採用試験の第2次選考試験において“1次試験免除”と判定された者」または「平成22年度実施の本県教員採用試験において第1次筆記試験を受験し第1次選考試験に合格した者」で、平成23年4月1日から平成25年3月31日の間に、本県内の公立学校（ただし、神戸市立学校を除く）において、次の①から③のいずれかに該当し、1年以上の勤務経験を有する者で、1次試験免除と判定された（または第1次試験に合格した）校種・教科と同じ校種・教科を受験する者
 - ① 常勤の臨時講師
 - ② 正規の勤務時間（38時間45分）の半分以上勤務する非常勤講師
 - ③ 週12時間以上授業を担当する非常勤講師
- (3) 高等学校「看護」の免許を有する高等学校「看護」受験者で次の各号いずれにも該当する者
 - ア 「2 出願資格」の(1)から(3)のすべてを満たす者
 - イ 平成26年3月31日現在、休職・育児休業期間等、勤務実態のない期間を除き、国公立および民間病院・保健所等において正規職員の看護師として5年以上の勤務経験を有する者（看護学校等の教官経験を含む）
- (4) 過去の本県の正規の教諭、養護教諭次の各号いずれにも該当する者
 - ア 過去に本県内公立学校（神戸市立学校を除く）の正規教諭または養護教諭として休職・育児休業期間等、勤務実態のない期間を除き、2年以上の勤務経験を有する者（ただし、受験する区分および教科と同一の教職経験に限る。）
 - イ 平成20年4月1日から平成25年3月31日の間に本県内公立学校（神戸市立学校を除く）において、次の①から③のいずれかに該当し、3年以上の勤務経験を有する者
 - ① 常勤の臨時講師
 - ② 正規の勤務時間（38時間45分）の半分以上勤務する非常勤講師
 - ③ 週12時間以上授業を担当する非常勤講師
 - ウ 処分等を受けたことにより退職していない者

※ 勤務経験年数の考え方は、各月ごとに30日未満の勤務についても1月の勤務とカウントし、12月で1年とする。

※ 上記(2)①～③及び(4)イ①～③について、

兵庫県内の市町組合教育委員会（神戸市を除く）が独自に任用する臨時講師・非常勤講師等で、教員免許状を有した者で正規の授業を担当し、かつ上記の条件を満たすとともに、県教育委員会任用と同等の職務であると認められる場合は、第1次選考試験の免除対象となります。

また、県立日高等学校および龍野北高等学校の看護科・福祉科の実習助手のうち、看護師免許を有する看護科の実習助手は臨時講師（養護担当）、介護福祉士等の資格を有する福祉科の実習助手は高校福祉の臨時講師とそれぞれみなして、免除要件を適用します。

※ 第1次選考試験免除と認定された者には、受験票の1次免除欄にその旨印字のうえ送付しますのでご確認ください。

6 現職専門免除（第1次選考試験において教科専門試験のみ免除）

現職の教諭、養護教諭または栄養教諭で、次の各号いずれにも該当する者については、第1次選考試験において、一般教養試験を実施しますので、希望する者は願書の所定欄に入力してください。（入力方法：10ページ参照）

ア 公立学校および国立大学法人附属学校の現職の教諭、養護教諭または栄養教諭

イ 平成26年3月31日現在、休職・育児休業期間等、勤務実態のない期間を除き、2年以上の勤務経験を有する者（ただし、受験する区分および教科と同一の教職経験に限る。）

※ 現職専門免除と認定された者には、受験票の現職専門免除欄にその旨印字のうえ送付しますのでご確認ください。

7 特別選考

(1) 身体障害者を対象とした特別選考

次の各号いずれにも該当する者は、身体障害者を対象とした特別選考を受験できます。なお、選考方法（試験内容・日時・会場等）は一般選考と同じですが、実施にあたっては障害の種類や程度等に応じた配慮をします。

ア 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級の者

（出願時に身体障害者手帳の写しの提出が必要です。）

イ 「2 出願資格」の(1)から(3)のすべてを満たす者（「情報」を受験する場合は、(4)も満たす者）

(2) 特別免許状授与を前提とした社会人特別選考（高等学校（看護））

次の各号いずれにも該当する者は、教育職員免許状を有しない社会人を対象とした特別選考を受験することができます。なお、選考方法（試験内容・日時・会場等）は一般選考と同じです。

ア 「2 出願資格」の(1)および(3)の両方を満たす者

イ 平成26年3月31日現在、休職・育児休業等、勤務実態のない期間を除き、国公立および民間病院・保健所等において正規職員の看護師として5年以上の勤務経験を有する者（看護学校の教官経験を含む）

ウ 該当教科の教員として勤務を行うのに必要な高い専門知識・技能を有する者

8 受験者の特性・意欲を生かした選考（第1次選考試験免除にはなりません）

以下(1)～(4)に該当する者については、選考に際して参考としますので、(1)(3)(4)に該当する者は、受験願書の所定欄に入力してください。（入力方法：12ページ参照）

また、(4)については、下記の履歴を証明できる書類を提出してください（P54(1)②参照）。

なお、その他についても必要に応じて実績を証明する書類の提出を求めています。

(1) 一芸、一能に秀でた者

スポーツ活動、芸術・芸能活動などで、優秀な実績のある者、例えば、応用情報技術者試験（旧ソフトウェア開発技術者試験、旧第一種情報処理技術者試験）合格者や臨床心理士資格所持者、英語以外の受験者でTOEFL550点（CBT213点）、TOEIC730点以上取得者、養護教諭で看護師の実務経験が5年以上ある者 など

(2) 異校種・複数教科の免許等を持つ者

小・中、小・中・高といった異校種の免許を併せ持つ者、英語と音楽など二つ以上の教科の免許状を有する者

(3) 国際貢献活動の経験がある者

青年海外協力隊（JICA）での国際貢献活動において2年以上の経験を有する者

(4) 本県内の公立学校（神戸市立学校を除く）において臨時講師の経験を有する者

平成20年4月1日から平成25年3月31日の間に本県内の公立学校（神戸市立学校を除く）において、常勤の臨時講師として3年以上の勤務経験を有する者（ただし受験する区分および教科と同一の教職経験に限る。）

※ 勤務経験年数の考え方は、各月ごとに30日未満の勤務についても1月の勤務とカウントし、12月で1年とする。

9 第2希望

中学校・特別支援学校区分（国語・数学・英語）および高等学校区分（国語・数学・英語）の受験者のうち当該免許を持つ者は、第2希望として高等学校（国語・数学・英語）または中学校・特別支援学校区分（国語・数学・英語）を希望することができます。希望する者は、願書の所定欄に入力してください。（入力方法：11ページ参照）

※ 中学校・特別支援学校区分の受験者で、特別支援学校免許を持つ者が中学校を第1希望とする場合の第2希望は、高等学校または特別支援学校のいずれか一方しか認めません。

10 特別支援学校の希望

受験区分が「小学校・特別支援学校」または「中学校・特別支援学校」の者で、特別支援学校免許所有者は、「特別支援学校」を第1希望または第2希望として希望できます。受験区分が「小学校・特別支援学校」または「中学校・特別支援学校」の者は全員、以下の希望パターンに応じて、願書の所定欄に入力してください。（入力方法：11ページ参照）

受験区分	試験内容	希望パターン	
小学校・特別支援学校	小学校と同じ	第1希望＝小学校	第2希望＝特別支援学校
		第1希望＝特別支援学校	第2希望＝小学校
		第1希望＝小学校	第2希望＝なし
		第1希望＝特別支援学校	第2希望＝なし
中学校・特別支援学校	中学校と同じ	第1希望＝中学校	第2希望＝特別支援学校
		第1希望＝特別支援学校	第2希望＝中学校
		第1希望＝中学校	第2希望＝なし
		第1希望＝特別支援学校	第2希望＝なし

1 1 採用時の特例

大学院修士課程に在学又は大学院修士課程に進学する第2次選考試験合格者の採用時の特例扱いについて

専修免許状を取得できる大学院修士課程に今年度進学した者、もしくは今年12月末日までに来年度進学することが決定している者であって、修士課程修了を希望する者に対して、最長2年間採用を猶予します（今年度大学院に進学した者は1年間、来年度進学する者は2年間）。また、教職大学院の教職修士課程についても、大学院修士課程と同様の取り扱いとします。

（取り扱いの範囲等）

- ① 平成26年度兵庫県公立学校教員採用候補者選考試験に合格後、大学院在学または進学を理由として採用の猶予を申し出ること。
 - ② 猶予期間終了までに大学院修士課程を修了すること。
 - ③ 猶予期間終了までに、平成26年度兵庫県公立学校教員採用候補者選考試験で合格した区分・教科または職の専修免許状を取得すること。
- ※②③の要件を満たさなかった場合は、教員採用候補者名簿から削除され、採用することができません。

1 2 面接試験の評定

面接試験は次の評定項目及び評定段階（ランク）に基づき実施します。

面接試験の面接評定は5段階評価です。

○ 個人面接試験

評定項目	主な内容
(1) 態度・表現力	表情や話し方に関する評価
(2) 意欲・積極性	仕事に対する意欲や情熱に関する評価
(3) 判断力	状況に応じた判断力に関する評価
(4) 専門性	教科科目の専門的指導力に関する評価
(5) 将来性	教員としての資質や人間性に関する評価

○ 集団面接試験

評定項目	主な内容
(1) 健康度	困難を克服する精神力や健康性に関する評価
(2) 積極性	仕事に対する意欲や情熱に関する評価
(3) 共感性	児童生徒に対する共感性に関する評価
(4) 社会性	周囲とのコミュニケーション能力に関する評価
(5) 堅実性	ものの見方や考え方に関する評価

1 3 選考試験の結果発表

区 分	発表日時（予定）	備 考
第1次選考試験	平成25年8月7日（水）15時	合格発表については、ホームページ（アドレス→9ページ参照）へ掲載し、併せて受験者全員に郵送します。
第2次選考試験	平成25年9月下旬	※兵庫県教育委員会事務局教職員課および各教育事務所での掲示は行いません。

※ 第2次選考試験の受付日時、試験場等については、第1次選考試験の結果発表時にホームページ（アドレス→9ページ参照）へ掲載します。

※ 第2次選考試験結果の発表日時は、第2次選考試験面接試験実施日に受験者に対して連絡します。

1 4 選考試験の成績開示

「第1次試験結果が不合格の者」、「第2次試験結果が1次試験免除または不合格の者」に対して、総合得点および順位を試験結果通知に印字して通知します。

15 異常気象、交通事故等発生時の選考試験実施情報について

台風上陸等による交通途絶等が発生した場合の選考試験実施情報をホームページへ掲載します。

16 お知らせ

【第1次選考試験免除について】

平成24年度実施の本県教員採用候補者選考試験より過去の試験結果による第1次選考試験免除該当者は、「第1次選考試験合格者」ではなく、「第2次選考試験において“1次試験免除”と判定された者」としています。

ただし、経過措置として、平成22年度実施の第1次筆答試験を受験し、第1次選考試験を合格した者については、6ページ5(2)に記載の条件を満たせば、平成23年度または平成24年度実施の第2次選考試験の判定が「不合格」であっても第1次選考試験免除となります。(ただし、臨時講師等の勤務経験の期間は年次更新しています。)

【その他留意点】

- ・願書作成に際しては、ホームページに記載している【願書様式ダウンロード上の注意事項】及び10ページ以降の願書作成の手引きをよく読み、QRコードが付いていない等の不備がないよう十分に注意してください。
- ・第1次、第2次選考試験とも自家用車等での来場はお断りします。
- ・兵庫県では適正冷房による省エネルギーの一層の推進のため「夏のエコスタイルキャンペーン」として軽装（上着・ネクタイを着用しない。）勤務に取り組んでいますので、キャンペーンの趣旨をご理解いただき、軽装での受験をお願いします。
- ・この募集案内に掲載された内容については、ホームページでも公開しています。

●教員採用関係のアドレス <http://www.hyogo-c.ed.jp/~kyoshokuin-bo/index.html>

17 欠格条項

地方公務員法第16条

次の各号の一に該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 3 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 4 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第5章に規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

学校教育法第9条

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人
- 2 禁錮以上の刑に処せられた者
- 3 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 4 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

－ 願書作成の手引き －

- ① 兵庫県教育委員会事務局教職員課ホームページからダウンロードした様式にデータ入力し、願書を作成していただきますが、願書を作成する際には、願書様式ダウンロード上の注意事項を必ず読んでください。
(QRコードが付いていない等、不備の内容によっては再提出を求めることがあります。)
- ② ファイルについて、黄色のセル=必須入力項目、水色のセル=任意入力項目となっていますので、プリントアウト前に必須入力項目の入力漏れがないかチェックしてください。
- ③ プルダウン(ドロップダウン)リストから選択する項目については、直接入力せずにリストから該当する内容を選択してください。
- ④ 1ページ目下部に付いている2箇所のQRコードをスキャンして入力データを読み取りますので、QRコード部分は絶対に汚さないでください。
- ⑤ 2ページ目にある「この欄は印刷後に自書すること」としている箇所については、パソコン入力せずに、プリントアウト後に黒色のボールペン(消せるボールペンは不可)で自書してください。
- ⑥ 3ページ目に切手貼付用紙がありますので、データ入力後に願書と併せてプリントアウトし、所定の位置に切手を2枚(50円切手1枚・80円切手1枚)貼って提出してください。
また、写真欄に写真を貼るのを忘れないようにしてください。

【パソコンでデータ入力する内容について】

- 1 「区分」「教科・科目(分野)」欄のうち、区分の欄については、「小特(男)」「小特(女)」「中特」「高」「養護教諭」「特別支援学校」「栄養教諭」のいずれか一つを、また「中特」、「高」は教科・科目(分野)の欄に教科名をそれぞれプルダウンリストから選択してください。入力すると自動でコード欄に3桁の数字が表示されますので、P15【区分・教科コード表】で確認してください。
- 2 「現在の身分」欄に下表の該当するコードをプルダウンリストから選択してください。

現在の身分	コード	現在の身分	コード
大学生	1	正規の教員	5
大学院生	2	教員以外の公務員(正規)	6
兵庫県内の臨時講師等(非正規)	3	民間企業(正規)	7
兵庫県以外の臨時講師等(非正規)	4	その他	8

- 3 (1) P6 6に該当する者で、現職専門免除を希望する者は「現職専門免除」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。
- (2) P6 5(1)に該当する者で、第1次選考試験免除を希望する者は「H25結果1次免除」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。
- (3) P6 5(2)に該当する者で、第1次選考試験免除を希望する者は「臨+24一免 臨+23一合」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。
- (4) P6 5(3)に該当する者で、第1次選考試験免除を希望する者は「高校看護」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。
- (5) P6 5(4)に該当する者で、第1次選考試験免除を希望する者は「本県過去正規教員」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。
- (6) 身体障害者の特別選考を希望する者は「身体障害者」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。
- (7) 社会人の特別選考(高校看護)を希望する者は「社会人(看護)」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。

- (8) 受験区分が「小学校・特別支援学校」または「中学校・特別支援学校」の者は全員、特別支援学校の希望(P7 10参照)について、「特支希望」欄に下表の希望パターンに応じて該当するコードをプルダウンリストから選択してください。

なお、特別支援学校の免許を所有していない場合、「小学校・特別支援学校」の者は3、「中学校・特別支援学校」の者は7しか選択できません。

また、「中学校・特別支援学校」の者で、国語・数学・英語において、第2希望(P7 9参照)を希望する場合は、7しか選択できません。

受験区分	希望パターン		コード
小学校・特別支援学校	第1希望=小学校	第2希望=特別支援学校	1
	第1希望=特別支援学校	第2希望=小学校	2
	第1希望=小学校	第2希望=なし	3
	第1希望=特別支援学校	第2希望=なし	4
中学校・特別支援学校	第1希望=中学校	第2希望=特別支援学校	5
	第1希望=特別支援学校	第2希望=中学校	6
	第1希望=中学校	第2希望=なし	7
	第1希望=特別支援学校	第2希望=なし	8

- (9) 国語・数学・英語において、第2希望(P7 9参照)を希望する者は「第2希望(国数英)」欄に「○」をプルダウンリストから選択してください。
- 4 「名前」欄は全角で入力し、姓と名の間は全角1文字空けてください。「フリガナ」欄は半角で入力し、姓と名の間は半角1文字空けてください。また、外国籍の者で通称名で受験される場合、「名前」の欄には「本名」と「通称名」(ただし通称名()書き)の両方を入力してください。「性別」欄は、プルダウンリストから選択してください。
- 5 「生年月日」欄を入力すると、平成26年4月1日現在の年齢が表示されますので、入力に誤りがないか確認してください。
- 6 「教員免許状」欄は、取得及び取得見込みの免許状を行数に収まる範囲で、種類・種・教科・取得(見込)年月の年号をプルダウンにより選択し、取得(見込)年月を直接入力してください。なお、一番上の行(11行目・セル黄色)には、出願する教科に相当するものを入力してください。
- 7 「現住所」欄は、寮名・アパート名・○○方など詳しく入力してください。入力した内容は「受験票の送付先」欄に自動的に表示されますが、受験票の送付先が現住所と異なる場合は、必ず「受験票の送付先」欄を修正入力してください。
また、受験票の送付先が現住所と同じ場合でも、「同上」とは書かないでください。
- 8 携帯電話を持っている場合は「携帯電話」欄にその番号を入力してください。「現住所TEL」欄は、市外局番から入力してください。(固定電話がない場合は、携帯電話等連絡がつく番号を入力してください。)
- 9 「学歴」欄は、高等学校以上の学校名等を行数に収まる範囲で入力してください。また、「最終学歴」は一番下の行(33行目・セル黄色)に入力してください。なお、転校している場合などは行を分けて入力してください。

高等学校・高等専門学校(29~30行目)：

→ 「都道府県」「区分」欄をプルダウンリストから選択し、「学校名」欄は直接入力

短期大学・大学・大学院・大学専攻科・短大専攻科(31~33行目)：

→ 「都道府県」「区分」欄をプルダウンリストから選択後、「学校名」欄もプルダウンリストから選択(学校名がプルダウンリストにない場合は、「学校名」は直接入力してください。)

- 10 最終学歴により「学校区分コード」欄に下表の該当するコードをプルダウンリストから選択してください。

学 校 区 分		コード
国 立 大 (国立大学法人)	教育学部・学校教育学部	1
	上記以外の学部	2
公 立 大	一般大学(国立・私立大学以外の大学)・学部	3
私 立 大	一般大学(国公立大学以外の大学)・学部	4
国公私立・大学院・専攻科(大学の短期大学部、短期大学の専攻科を除く)		5
国公私立・大学の短期大学部・短期大学(左の専攻科も含む)		6
上記以外のもの		7

- 11 「免許状取得のために単位を補充した大学等」欄は、大学などの卒業後、免許状取得のために、通信教育または、聴講で修学した大学名などを入力してください。
- 12 「教員資格認定試験」欄は、教員資格認定試験により取得した免許状および取得見込みの免許状に相当する区分、教科に出願する場合、合格または受験予定の年月日を記入してください。
- 13 「部活動歴」欄は、学校区分ごとに主なもの一つについて、部名（高等学校における必修クラブは除外）、実際の継続期間、役職名を入力してください。同好会の場合は〇〇同好会と入力してください。
- 14 (1) 「主な部活動実績」欄は、在学中および卒業後の体育・文化活動などにおける顕著な活動実績について、「大会規模」欄は該当する大会規模をプルダウンリストから選択し(近畿大会等の規模の場合は「地方」を選択)、「大会名」「主催」「表彰・記録」「年月」「内容」を入力してください。
- (2) 「資格」欄は、司書教諭、英検1級など、教育活動に関連の深いものについて記入してください。特に、英語の受験者については、TOEFL550点(CBT213点)、TOEIC730点など英語に関する資格で、取得しているものについて必ず記入してください。その際、取得した年も必ず入力(例：S58、H22)してください。
- (3) P7 8 (3)または(4)のいずれかに該当する者は、「青年海外協力隊(JICA)での国際貢献活動において2年以上の経験を有する者」「本県内の公立学校(神戸市立学校を除く)において臨時講師経験を3年以上有する者」欄に、「〇」をプルダウンリストから選択してください。(4)該当者は履歴を証明できる書類を提出してください。なお、提出のない場合は無効とします。
- (4) 「学外活動」の欄には、ボランティア活動、地域社会での活動などにおける、活動名、役職名、継続期間、表彰(実績)などを入力してください。
- (5) 「得意分野・重点履習分野」の欄は、得意とする分野や大学等で重点的に履習した分野について入力してください。
- (6) 「特技」「部活動で指導できる種目」の欄は、それぞれ簡潔に入力してください。
- (7) 中学校・特別支援学校区分、または高等学校区分の保健体育受験者は、「保健体育受験者の専門種目」欄に専門種目を入力してください。
- 15 「運転免許」の欄は、2つのセルがあります。それぞれプルダウンリストから選択してください。
- 16 出願時点で大学院修士課程の在学または進学による採用時の特例(P8 11参照)を希望するものは「大学院特例」の欄に「〇」をプルダウンリストから選択してください。
- 17 「研究テーマ」の欄は、卒業論文のテーマまたは大学在学中に長期間継続して研究したテーマを必ず入力してください。
- 18 不合格の場合に臨時的任用を希望する者は、「臨時的任用の希望」欄に下表の該当するコードをプルダウンリストから選択してください。希望しない場合は入力不要です。

区 分	コード
不合格の場合に臨時的任用を希望する者で、出願時点で公立学校の臨時講師等(非正規)として勤務している者	1
不合格の場合に臨時的任用を希望する者で、出願時点で公立学校の臨時講師等(非正規)として勤務していない者	2

- 19 「職歴」欄は、出願時現在を含め、新しいものから順に行数に収まる範囲で簡潔に入力してください。
- 20 賞罰がある場合には、必ず「賞罰」欄にその内容を入力してください。
- 21 2の「現在の身分」欄に「5」(正規の教員)を入力した者、および過去正規教員に該当する者は、「初任者研修受講経験の有無」欄をプルダウンリストから選択し、「有」の場合は、教科区分および受講時期を「教科区分」「時期」欄にそれぞれ入力してください。

【記入例】

平成26年度兵庫県公立学校教員採用候補者選考試験受験願書

※受験番号

区分	教科・科目(分野)	コード	現在の身分	現職専門免除	1次試験免除				特別選考			特支希望	第2希望(国英数)	<p>写真</p> <p>・出願時に貼ってください。 ・3ヶ月以内に撮影したもの(上半身無帽)</p> <p>・写真の裏に区分、教科、名前を記入してください。</p> <p>・枠内にはがれないようにきちんと貼り付けてください。</p> <p>・大きさ3cm×4cm</p>
中特	数学	222	5	○	H25結果1次免除	H24-免H23-台	高校看護	本県過去正規教員	身体障害者	社会人(看護)	5			
フリガナ	ヒョウコ サクラコ			性別	教員免許状(1番上の行(11行目)は出願教科に相当するもの)									
名前	兵庫 桜子			女	種類	種	教科	取得(見込)年月						
					中学	1種	数学	平成	7	年	3	月		
					高校	1種	数学	平成	7	年	3	月		
					中学	1種	理科	平成	7	年	3	月		
生年月日	昭和 47 年 12 月 18 日生 41 歳 (平成26年4月1日現在)			高校	1種	理科	平成	7	年	3	月			
				特別支援	1種		平成	9	年	3	月			
現住所	郵便番号	〒 650 - 8567		現住所TEL										
	都道府県	兵庫県		市区郡・町村、番地、ビル・マンション名	123 - 456 - 7890									
受験票の送付先	郵便番号	〒 650 - 8567		携帯電話										
	都道府県	兵庫県		市区郡・町村、番地、ビル・マンション名	090 - 0000 - 0000									
学歴	都道府県	区分	学校名	学部	課程・学科	専攻	在学期間				区分			
	兵庫県	高等学校	〇〇高等学校				昭和 63 年 4 月 ~ 平成 3 年 3 月 卒業							
	大阪府	大学	〇〇大学	教育	学校教育教員養成	社会領域	平成 3 年 4 月 ~ 平成 7 年 3 月 卒業							
	東京都	大学院	〇〇大学院		教育学研究科	国語教育学	平成 7 年 4 月 ~ 平成 9 年 3 月 修了							
	↑ 最終学歴は必ず33行目に記載													
免許状取得のために単位を補充した大学等	大学	学部	教員資格認定試験											
部活動歴														
区分	部名など			役職名(主将など)			区分	部名など			役職名(主将など)			
高等学校	吹奏楽部			部長			大学等	バスケットボール部			副主将			
	(2 年 6 月)							(3 年 6 月)						
特性・意欲を生かした選考	大会規模	大会名		主催			表彰・記録		元号	年	月	内容		
	地方	全日本吹奏楽コンクール近畿大会		全日本吹奏楽連盟近畿支部			金賞		平成	2	10	トランペット奏者として出場		
	全国	全日本バスケットボール選手権大会		全日本学生バスケット連盟			第2位		平成	5	11	正ポイントガードとして出場		
	全国	日展		日展			入選		平成	11	2	1科日本画		
資格	取得年	資格の名称	取得年	資格の名称	取得年	資格の名称	取得年	資格の名称	司書教諭資格の有無		有			
	H23	英検1級	H21	TOEIC760点	H8	日商簿記1級	H4	柔道3段						
青年海外協力隊(JICA)での国際貢献活動において2年以上の経験を有する者	〇			本県内の公立学校(神戸市立学校を除く)において臨時講師経験を3年以上有する者(履歴証明書Bを必ず添付すること)										
学外活動	青年海外協力隊(ボリビア)H21~22年(2年間)			得意分野・重点履修分野			環境問題		特技		英会話			
	姫路市自然学校指導補助員 H17.5~7月(20日間)						鎌倉時代の文化				コンピュータ操作			
部活動で指導できる種目	吹奏楽、バスケットボール		保健体育受験者の専門種目		研究テーマ									
運転免許	有 普通自動車		大学院特例		フェルマーの最終定理について									
身体等に事情がある方で、受験時に特に配慮をして欲しいことがあれば、記入してください。														

臨時的任用の希望(臨時講師など) ※有の場合、教育委員会等から連絡が入る可能性があります。

※整理番号

※整理番号



2013041713433619721218



区 分	教科・科目(分野)	コード	※受験番号	名前
中特	数学	222		兵庫 桜子

職 歴 (出願時現在を含め、新しいものから順に行数に収まる範囲で)

就職している者または就職経験のある者は、主な職歴について就職年次、就職先を出来るだけ簡潔に記入してください。

国・公・私立学校の教職員(教諭、臨時講師、非常勤講師等)の場合は、その職名を記入してください。

勤務時間は正確に記入してください。

非常勤の場合は、勤務時間欄に週当たりの時間数を記入してください。(週当たり決まっていない場合は、年当たり等、適宜記入してください。)

休職等勤務実態のない期間のある場合も必ず記入してください。

職歴がない場合は1番上の行(93行目)に「なし」と記入してください。

なお、職歴等の追加のための別紙等添付しないでください。

自 年 月	至 年 月	任 免 事 項 等	職 名	勤 務 時 間
平成 22 4	現 在	〇〇県立〇〇高等学校(うちH23.4~H24.3育児休業)	[教 諭]	
平成 21 4	平成 22 3	〇〇県立〇〇高等学校	[臨 時 講 師]	
平成 20 4	平成 21 3	〇〇市立〇〇中学校	[非 常 勤 講 師]	(16)
平成 19 4	平成 20 3	〇〇市立〇〇小学校	[非 常 勤 講 師]	(年 間 90 日)
平成 18 4	平成 19 3	〇〇市役所〇〇課(非常勤嘱託員)		(30)
平成 15 4	平成 18 3	〇〇株式会社		
平成 9 4	平成 15 3	在家庭・アルバイト		

賞 罰 (ある場合は必ず記載してください。)

自 年 月	至 年 月	賞 罰 事 項	勤 務 先 等	職 名
平成 22 5		停職3ヶ月	[〇〇県立〇〇高等学校]	(教 諭)

現職正規教員又は過去正規教員に該当する場合

初任者研修受講経験の有無

有

有の場合は教科区分および時期を記入すること

教科区分

時期

[中学・数学]

(H22.4~23.3)

教員に必要な資質とそれを養うために取り組んだこと

この欄は印刷後に自書すること

本記載事項が事実であるとともに、地方公務員法第16条および学校教育法第9条の各号のいずれにも該当しないことを誓います。

この欄は印刷後に自書すること

【願書をプリントアウト後に自書する内容等について】

- 1 「教員に必要な資質とそれを養うために取り組んだこと」欄は面接試験の際の参考資料としますので、自筆で必ず記入してください。
- 2 「自署」欄に必ず日付（願書に記入した日）と名前を自署してください。
- 3 「写真」欄に大きさ3 cm×4 cmの写真を貼ってください。なお、上半身無帽で鮮明なものを用意し、裏面に区分、教科、名前をボールペンで記入のうえ、はがれないようにしっかりと貼り付けてください。なお、電子データであらかじめ貼り付けたものをプリントアウトすることも可とします。
また、7月上旬に届く受験票にも願書と同じものを貼り付けてください。
- 4 ファイルの3ページ目に切手貼付用紙がありますので、プリントアウトし、所定の位置に切手を2枚(50円切手1枚・80円切手1枚)貼って提出してください。

※ 提出後の記載内容の変更は認めませんので、慎重に入力及び記載してください。

また、虚偽の記載があった場合、または、記載すべき賞罰・休職等の記載がなかった場合は、合格、補欠またはこの試験で得た平成26年度以降に実施する本県教員採用候補者選考試験における第1次選考試験免除（免除を実施することとした場合に限る）の資格が無効になる場合があります。

【区分・教科コード表】

区 分	教科・科目(分野)	コード	区 分	教科・科目(分野)	コード
小学校・特別支援学校(男)		111	高等学校	音 楽	354
小学校・特別支援学校(女)		112		美 術	355
中 学 校 ・ 特 別 支 援 学 校	国 語	220		書 道	356
	社 会	221		保 健 体 育	357
	数 学	222		家 庭	360
	理 科	223		看 護	361
	音 楽	224		情 報	363
	美 術	225		農 業	366
	保 健 体 育	227		工 業 (機 械)	370
	技 術	229		工 業 (電 気 電 子)	371
	家 庭	230		工 業 (建 築)	372
	英 語	231		商 業	380
高 等 学 校	国 語	340		英 語	381
	地 理 歴 史	342		理 療	385
	数 学	347		養 護 教 諭	490
	理 科 (物 理)	350		特 別 支 援 学 校	491
	理 科 (化 学)	351		栄 養 教 諭	492
	理 科 (生 物)	352			

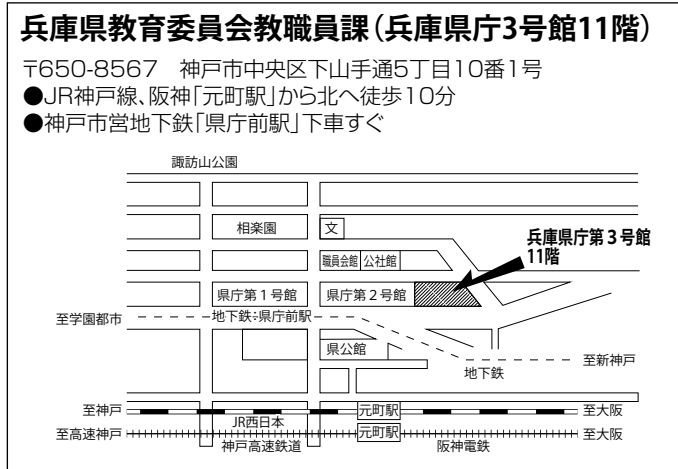
※ 提出前に以下の内容を再チェックしてください。

(不備の内容によっては、再提出を求められることがあります。)

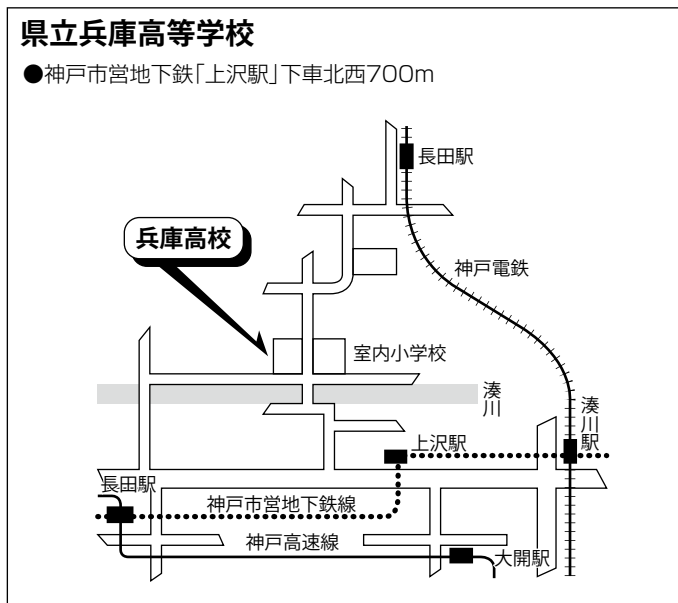
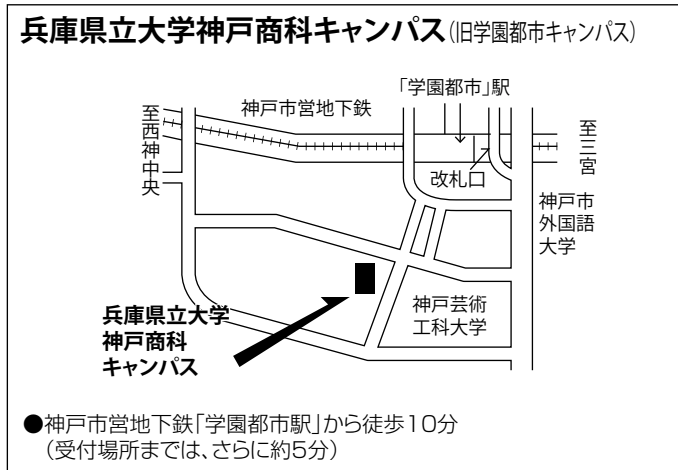
- 願書1枚目下部にQRコードが2箇所付いているか。
- 願書はA4片面で2枚プリントアウトされているか。印字が薄くないか。
- 願書1枚目に写真が貼り付けてあるか。
- 願書1枚目の区分、教科に誤りはないか。
- 願書1枚目の受験票の送付先欄は正しいか。
- 願書2枚目の「教員に必要な資質とそれを養うために取り組んだこと」欄、自署欄は自筆で記入しているか。
- 履歴証明書が必要な場合(P5 4(1)②の表参照)、添付されているか。
- 切手貼付用紙に50円切手1枚と80円切手1枚が貼り付けてあるか。

参考事項（試験会場を間違えないよう、よく確認してください。）

(1) 願書受付場所案内図

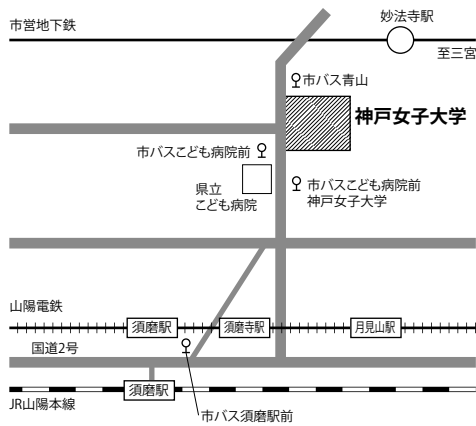


(2) 試験場案内図



神戸女子大学須磨キャンパス

- JR、山陽電鉄「須磨駅」または神戸市営地下鉄「妙法寺駅」から市バス75系統「こども病院前」下車徒歩約3分



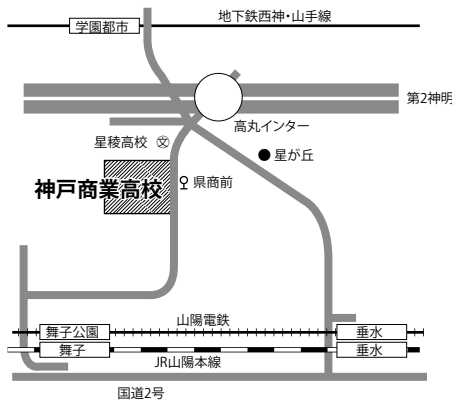
県立伊丹高等学校 ※伊丹市立伊丹高校とは異なります。

- JR福知山線「北伊丹駅」下車西へ徒歩15分
- 阪急伊丹線「伊丹駅」から市バス乗車「総監部前」下車東350m、「県高前」下車すぐ



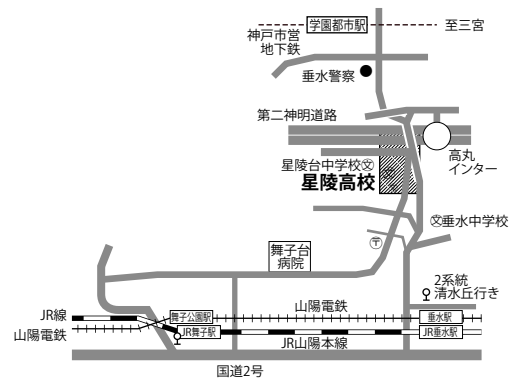
県立神戸商業高等学校

- JR、山陽電鉄「垂水駅」から徒歩約25分
- JR「舞子駅」・山陽電鉄「舞子公園駅」から徒歩約25分
- JR、山陽電鉄「垂水駅」からバス「星が丘」下車西へ300m
- JR「舞子駅」・山陽電鉄「舞子公園駅」からバス「県商前」下車すぐ
- 神戸市営地下鉄「学園都市駅」からバス「県商前」下車すぐ



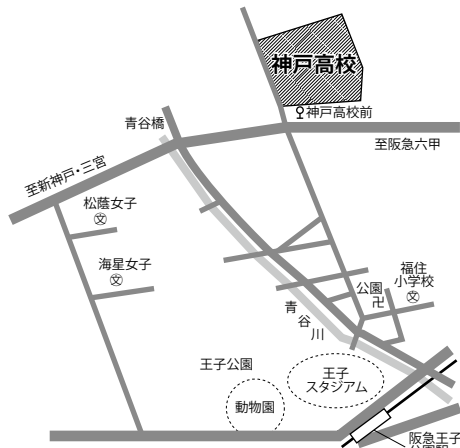
県立星陵高等学校

- JR神戸線・山陽電鉄「垂水駅」から徒歩20分
- または、山陽バス2・3系統で「星陵高校前」下車徒歩3分
- JR神戸線「舞子駅」・山陽電鉄「舞子公園駅」から市バス・山陽バス51系統で「県商前」または「星陵高校前」下車徒歩3分
- 神戸市営地下鉄「学園都市駅」から山陽バス51系統で「星陵高校前」下車徒歩3分



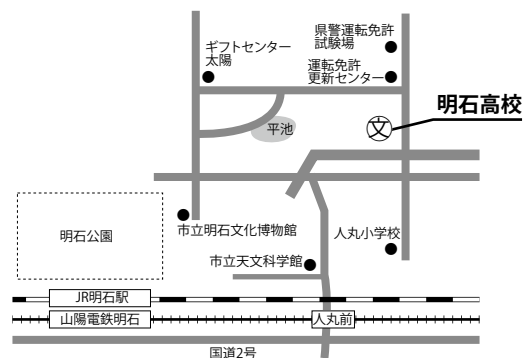
県立神戸高等学校

- 阪急神戸線「王子公園駅」下車北1km
- 阪急神戸線「三宮駅」または「六甲駅」から市バス2・18系統「神戸高校前」下車すぐ



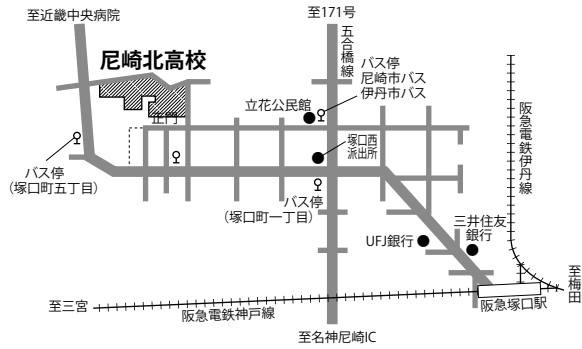
県立明石高等学校

- JR明石駅・山陽電鉄北1番乗場より、神姫バス55・56・57・66系統「明石高校前」下車すぐ
- JR明石駅・山陽電鉄南2番乗場より、神姫バス「明舞団地」行「明高下」下車すぐ



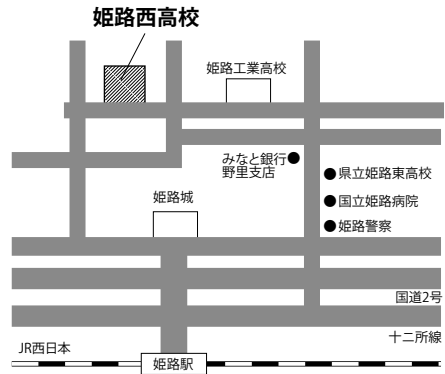
県立尼崎北高等学校

- 阪急「塚口駅」下車北西800m



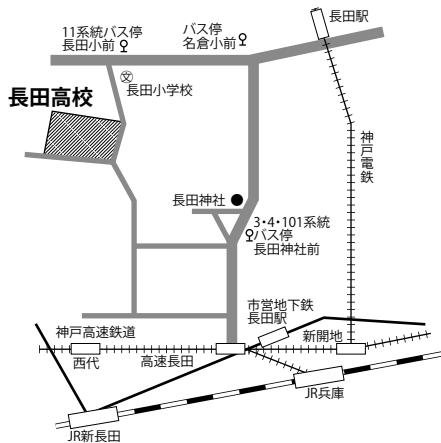
県立姫路西高等学校

- JR「姫路駅」から神姫バス乗車、「西高前」下車すぐ



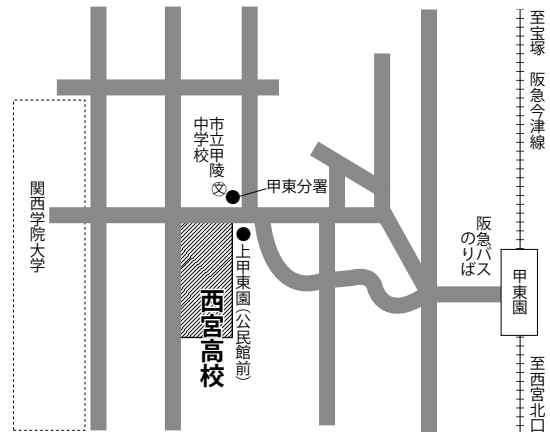
県立長田高等学校

- 阪神、山陽電鉄「高速長田駅」下車北西へ徒歩15分
- 神戸市営地下鉄「長田駅」下車北西へ徒歩15分
- JR「兵庫駅」から市バス4系統乗車、「長田神社前」下車徒歩5分



県立西宮高等学校

- 阪急今津線「甲東園駅」下車西800m



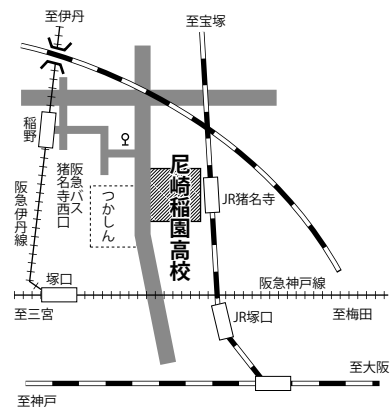
県立加古川西高等学校

- JR「加古川駅」下車南へ徒歩約15分



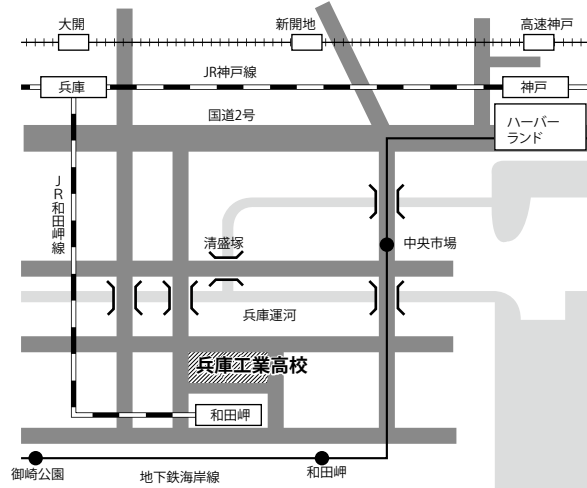
県立尼崎稲園高等学校

- JR宝塚線「猪名寺」下車西側
- 阪急バス尼崎池田線「猪名寺西口」下車東側
- 阪急伊丹線「稲野」下車東へ徒歩6分



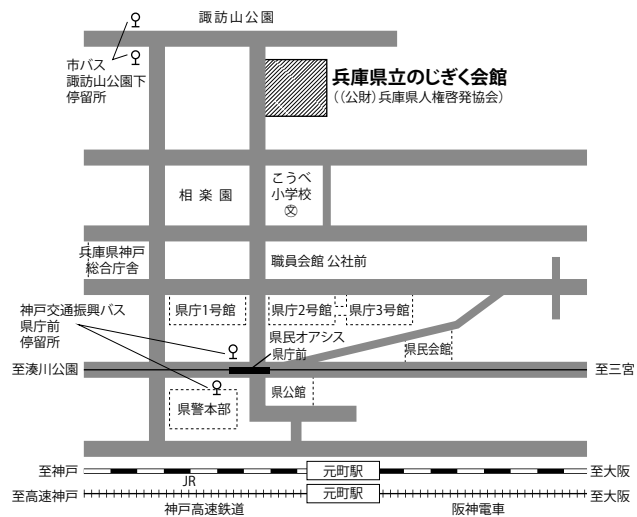
県立兵庫工業高等学校

- 神戸市営地下鉄海岸線
「和田岬駅」下車2番出口より北へ200m
- JR和岬線「和田岬駅」より北へ200m
- JR兵庫駅より南へ徒歩20分



兵庫県立のじぎく会館

- JR、「元町駅」又は阪神電車「元町駅」から北へ徒歩15分
- 神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車、北へ徒歩5分
- 市バス7系統「諏訪山公園下」下車徒歩2分



【試験当日の緊急連絡先】 (090) 3357-7815・7816 教職員課選考試験係
※試験当日のみ通話可

